

# 同窓会報

第 35 号

平成31年 2月28日

発行  
宮城県泉松陵  
高等学校同窓会  
☎ 022-373-4125

印刷  
創文印刷出版(株)  
☎ 022-222-0181



## 祝卒業 「生涯松陵生」

同窓会会長 4 回生 佐々木 貴 弘

第36回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。あわせて、本校同窓会への入会を心より歓迎致します。

さて、昨今、母校の部活動の活躍ぶり、同窓生としても大変喜ばしい報告を、多々頂いているところです。昨年末、三学年を対象とした総合的な学習の時間を頂き、「先輩の話」の中で、母校の歴史、近年の同窓会活動の紹介をしました。その中で、全国大会等に出場した部(団体)への遠征・滞在費助成のための仕組みづくりとして「部活動遠征補助規定の新設」の話をさせて頂きました。同窓会からの(一定額の)助成を行うと共に、多くの伝統校が行っているように、寄付金の受け入れ口座「部活動後援会振替口座」を開設(2016・12・13)。「個人・賛同者の寄付金の呼び掛け」も並行して行いました。「部活動後援会」と同窓会の連携による母校支援」という形で、一つの道筋が開かれました。

また、2018年度の同窓会の取り組みとしては、創立40周年記念事業に向けて進めてきた「同窓生名簿の整理並びに管理体制の確立」を、株式会社サラトと契約し、新体制の元、ようやく同窓生名簿が発刊されました。「名簿管理から広報まで」を目標に、休止していた全同窓生、恩師の先生方への連絡を行い、住所等の再調査、更新作業を行いました。この名簿作成に際し、多くの同窓生からも協賛金を頂き、発行にこぎ着けました。この場をも借りて、心より感謝申し上げます。

もう一点は、生徒会館「陵風会館」の整備事業を行いました。食堂、合宿所の空調設備設置への助成を呼びかけ、総会で承認を経て、設備品の寄贈取り付け工事を行いました。年々猛暑が続く、県内の公立中学校の教室へのクーラー設置など小話もある中、特定の場所ではありませんが、部活動に励む後輩、食事団練をする生徒達に、同窓生一同、少しでも「涼風が届けられれば」という願いであります。

最後に、夏の同窓会総会、懇親会では、母校から、高橋時明新校長をはじめ、教職員の先生方に出席して頂きました。また、5回生を筆頭に、15、25、35回生、恩師をご招待。木村忠一先生、杉森唯史先生、佐々木正弘先生、佐藤道明先生にもご来場頂き、懐かしい恩師と世代を越えた同窓生間の交流の時間となりました。

問となりました。卒業した後の同窓生にも参加して頂き、同窓会の今後についても意見交換する貴重な機会となりました。懇親会では、ゲストとして、活躍する同窓生をお招きし、オープニング寄席、ミニコンサート企画、実地施しました。オープニング寄席では、今野屋がめらさん(5回生)、ミニコンサートでは、ピアニスト佐藤和貴さん(20回生・東北生活文化大学短期大学講師)、音楽家菊田美絵子さん(17回生・昭和音楽大学・短期大学付属音楽教室仙台校音楽講師)、フルート奏者木村満美さん(18回生・中学校講師)の、Liveを行い、大変賑やかなひとときを過ごさせて頂きました。閉会の校歌斉唱では、初代音楽教諭木村忠一先生の指揮で「杜の都No.1の校歌」を斉唱しました。

今後とも、母校支援に対し、より多くの同窓生、母校関係者のご理解、ご支援、ご協力をお願いしていくと共に、世代を越えた同窓生間の親睦交流(縦横のつながり)を深め、更には、これから、卒業後、同窓生として仲間入りする新同窓生の皆さんの漲る力と心を合わせながら、母校、宮城県泉松陵高等学校の益々の発展に寄与して行きたいと考えています。

「生涯松陵生」。末筆となりますが、恩師、同窓生、母校関係者の皆様、益々のご健勝を祈念しますと共に、今後とも、泉松陵高校同窓会を宜しくお願ひ申し上げます。

## 未来を切り拓く松陵生



校長 高橋 時 明

桜が咲き誇り緑豊かなこの松陵の地に赴任しては1年が経とうとしています。県民の森に抱かれた学校周辺は凍てつく冬の寒さからまたやわらかな春の日差しに包まれ、春の息吹を感じるようになりましました。

同窓生の皆様におかれましては常日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

「堅心・不撓」の三つの校訓のもと38年の歩みが続けております。この間に、卒業生も1万1千名を超え、名実ともに歴史と伝統を誇る学校の仲間入りをしました。生徒一人ひとりが「松陵生」であるという「自信」と「誇り」を胸に、それぞれの夢実現に向け確固たる目標を持って、充実した学校生活を送っております。

昨年の5月に開催された恒例の泉三校定期戦では10年ぶりに総合優勝を狙っていましたが、一昨年に引き続き2位という結果に終わりました。運動部の頑張りもさることながら、その戦いを選手と一体となつて力の限り応援してくれた応援団やチアリーダー、一般生徒の声援が今でも脳裏に深く焼き付いております。毎年年度始めに開催されるこの行事、生徒が一年間、活気に満ちた学校生活を送る上で大きな原動力になるものだと、その歴史と伝統を改めて感じております。また、6月の県総合体育大会での活躍も素晴らしい、特に陸上競技女子やり投げ部門において自己新記録で6位入賞し、東北大会にコマを進めた3年生の澤口真生さんの活躍が光りました。本校に入学してから陸上競技を始め、独学でコッコツと練習を積み重ねた努力が実り、東北大会でもさらに自己ベストを更新するまでに成長した、正しく「未来を切り拓く松陵生」そのものです。

他にも、ポラントイアなど地域に貢献する活動が盛んに行われ、地域の皆様とともにイベントに取り組みんだり、近隣の小中学校や市民・児童センターで勉強を教えたりと、地域からとても頼りにされ、それが生徒の人格形成にも大きく寄与しております。地域ポラントイアとしての本校の特色を打ち出

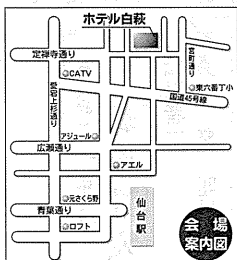
し、地域に根ざした学校づくりが行えていると、自負しております。

さて、昨今、少子化の波が仙台圏にも押し寄せ、本校は昨年4月から1学年級減となり、今後2年間の移行期間を経て、6学年級となります。少子化は年々厳しく、どのように時代が移り変わりますが、これまで連続と続いてきた歴史と、脈々と受け継がれてきた伝統は、松陵生の心にしつかりと根付いており、本校の教育は不変であると確信しております。次年度は、2年後に開催予定の創立40周年記念事業に向け、具体的に計画を立てる年であり、同窓生の皆さんと連携しながら話を進めて参りたいと思っております。今後とも、同窓生の皆様から様々な面でご支援を頂きながら、生徒が明るい未来を切り拓いていけるよう教育環境を整え、教職員と生徒が「一丸」となって「魅力ある学校づくり」を一層推し進めていきたいと思います。

同窓生の皆様には、今後とも本校を温かく見守っていただき、変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 平成31年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会 総会・懇親会のご案内

日 時  
平成31年 8月10日(出)  
受 付 17:00  
総 会 17:30～  
懇親会 総会終了後  
会 場 ホテル白萩  
☎022-265-3411  
会 費 3,000円  
未成年 1,000円



ご招待恩師は 6 回生 (平成元年 3 月卒) 16 回生 (平成11年 3 月卒) 26 回生 (平成21年 3 月卒) 36 回生 (平成31年 3 月卒) の先生方にお声掛けする予定です。

し、地域に根ざした学校づくりが行えていると、自負しております。

さて、昨今、少子化の波が仙台圏にも押し寄せ、本校は昨年4月から1学年級減となり、今後2年間の移行期間を経て、6学年級となります。少子化は年々厳しく、どのように時代が移り変わりますが、これまで連続と続いてきた歴史と、脈々と受け継がれてきた伝統は、松陵生の心にしつかりと根付いており、本校の教育は不変であると確信しております。次年度は、2年後に開催予定の創立40周年記念事業に向け、具体的に計画を立てる年であり、同窓生の皆さんと連携しながら話を進めて参りたいと思っております。今後とも、同窓生の皆様から様々な面でご支援を頂きながら、生徒が明るい未来を切り拓いていけるよう教育環境を整え、教職員と生徒が「一丸」となって「魅力ある学校づくり」を一層推し進めていきたいと思います。

同窓生の皆様には、今後とも本校を温かく見守っていただき、変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

# 卒業生へメッセージ

35 回生幹事長 高橋 輝

皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんはこの泉松陵高校に入学してから三年間を振り返ってどんなことを思い浮かべますか。勉強大変だったな。部活頑張ったな。行事楽しかったな。様々な思いがあることでしょう。その数々の思い出を作ったのは皆さんです。仲間と共に過ごした三年間は、何よりも大切で、辛かったことも、楽しかったこともお互いに共有し合ってきたのではないのでしょうか。一人では決して



同窓会総会2018

出来なかったことも仲間がいたからこそ乗り越えられたことも沢山あったのではないのでしょうか。私はこの泉松陵高校で過ごした三年間はかけがえないものだったと心から言えます。社会に出て分かりました。どれだけ辛いことがあっても相談できる仲間がいて、心配してくれる仲間がいます。正直一人だったらやっていたけなかったかも知れません。「仲間」これは私にとって一生の宝物です。

これから皆さんは進学する人、就職する人などいろんな道に別れると思います。そしてその分かれ道でたくさんの壁にぶつかります。面倒くさい。もうやりたくない。そう思う人もいると思います。しかし、その壁にぶつかるのはあなたただけではありません。その道に進んでる人みんながぶつかっています。壁は壊すためにある、と誰かが言っていました。新しい自分になるために壁はあります。逃げずに立ち向かって下さい。めげずにチャレンジして下さい。それが自分にとって必ずしもいい方向に行くとは限りませんが、それは大きな一歩となり経験となります。

私はいつか、皆さんが活躍する日を心待ちにしています。皆さんは一人じゃありません。辛くなったら仲間がいます。頼って下さい。そして次の道でも頑張ってください。応援しています。

35 回生副幹事長 高島 美波

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

泉松陵高校で過ごした三年間はどんな三年間でしたか。普段の日常生活、授業や部活動、放課後や学校行事など高校生活でしかつづけない思い出が数え切れないほどできたと思います。そこでこれまでとは違った勉強や体験などを通して大きく成長されたと思います。卒業後も高校で得た経験を活かし、より多くの経験を積んで自分を高めてください。そして、泉松陵高校で出会った友人や先生方など、成長するきっかけになる出会いに感謝をし今後も大事にしてください。

これからは進学や就職など新しい環境で新しい生活が始まると思います。そこには様々な出会いや経験が待っています。今後、関わる人も大切ですが泉松陵高校で出会った友人も大切にしたいです。別々の道を進み離れてしまっても辛くなった時や悩みができた時、楽しいことがあった時に会って、お互いの話をしたり高校の思い出を語ったり、その時に戻ったような気持ちで楽しみ、励ましあってください。道は違えど過ごした思い出や絆はいつまでも消えず、笑い話が耐えない事でしょう。

泉松陵で過ごした日々、かけがえない思い出を胸に夢や目標に向かって精進してください。そして、これからの人生、出会う人々への感謝の気持ちや日々努力する心を忘れず生きてください。この度は卒業されましたこと心より喜び申し上げます。この先、卒業生のみなさんが歩まれます道を応援しています。

35 回生副幹事長 岸 優奈

三年生のみなさん、残りの高校生

活はいかがお過ごしでしょうか。この時期になると進路が決まった人、これから一般受験の人とが混在していることと思います。一般受験の子はもちろん勉強を悔いのないように精一杯頑張りたいです。進路が決まっている子は、はしゃぎ過ぎず、自分の成長のために時間を費やして欲しいと思います。

私はこの時期にはすでに進路が決まっていました。先生からは一般受験の子もいるから配慮するように常に言われていた気がします。今までとあまり変わらない高校生活を送り、空き時間には大学から出された課題をやったり、将来なりたい職業と関連する内容の本を読んだりしてしましました。私からは大学についてしかお話を出来ませんが、大学は高校より授業時間が長く時間が無いと思うことが多々あります。しかし、周りは自分と同じような将来を考えている人や同じことに興味のあることを勉強する人が多く集まります。高校生の時よりも多くの人と関わることで様々な考え方に触れ、自分自身を更に成長させてくれる場所です。大学生活を送って一年も経っていませんが、まだ後悔なく楽しく過ごしています。

これは、高校生活の中で進路が決まった後に様々なことに挑戦したり、今まで話していなかった人と話したりして新しい自分に出会えたからだと思います。進路先が決まっていると学校に行きたくなる日があるとあります。しかし、高校生活はあつという間に終わる、新しい場所に行けば高校生に戻りたいなと思います。今しかない時間を大切に過ごし、思い出づくりという感覚で残りの高校生活を送ってみてはいかがでしょうか。

か。そのために、今自分は何をしなくてはいらないのかまたはやってみたいことを一度書き出してみてください。きっと今より充実した高校生を送るためのヒントが出てくると思います。時間の流れに任せず、高校生のうちにしかできないことを見つけ、笑顔で卒業式を迎えてください。

## 平成三十年度 教職員人事異動

〔転出者〕

- 齊藤 繁 (理科) ご退職
- 鈴木 正弘 (英語) ご退職
- 小林 陽二 (理科) 中新田高へ
- 阿部 秀仙 (理科) 石巻高へ
- 菅野 岳 (国語) 名取北高へ
- 大崎 幸世 (国語) 鹿島台商業高へ
- 加藤 茂樹 (保健体育) 県工業高へ
- 山岸 龍 (数学) 石巻好文館高へ
- 柴 正之 (数学) 白石工業高へ
- 佐藤ゆかり (養護) 宮城野高へ
- 長谷川芳江 (主幹学校司書) 泉館山高へ
- 門脇 秀実 (主任査査) 美田園高へ

〔転入者〕

- 高橋 時明 (数学) 岩沼高等学園より
- 酒井みつ子 (英語) 古川黎明中より
- 阿部 理恵 (英語) 高校教育課より
- 小野寺克暢 (国語) 石巻北高より
- 上野貴代子 (国語) 仙台南高より
- 菊地 寛 (数学) 佐沼高(健)より
- 池田 実 (地歴公民) 多賀城高より
- 久保 健一 (情報) 利府高より
- 渡邊 弓子 (学校司書) 黒川高より
- 南雲亜希子 (総括主幹 事務次長) 図書館企画管理部より
- 塩崎 武彦 (主任校務) 仙台南高より

平成30年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会会計予算書

収入の部 5,175,913円
支出の部 5,175,913円

平成29年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会会計決算書

収入総額 3,648,830円
支出総額 229,117円
差引残額 3,419,713円

収入の部 (単位 円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 会費, 入会金, 年会費, 繰越金, 雑収入, 合計.

収入の部 (単位 円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 会費, 入会金, 年会費, 繰越金, 雑収入, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 1運営費, 会議費, 旅費, 慶弔費, 需用費, 通信費, 2事業費, 報償費, 会報発行費, 積立金, 3予備費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 1運営費, 会議費, 旅費, 慶弔費, 需用費, 通信費, 2事業費, 報償費, 会報発行費, 積立金, 3予備費, 合計.

積立金の部 (単位 円)

Table with 6 columns: 科目, 繰越金, 預金利子, 積立金, 合計, 摘要. Rows include 諸事業準備金.

通帳及び関係書類を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを報告します。

平成30年 6月18日 監事 伊藤 治子
監事 三本木 久子

年会費・協賛金のお知らせ
「同窓会報のデジタル化」に伴い、二〇一四年度より年会費の振込用紙の送付も行なっておりません。年会費は、「一口二〇〇〇円」です。納入金額は任意ですが、二口目以降は、会運用の為、現役支援活動のため活用させていただきます。合わせて、同一口座へのご入金をお願い申し上げます。

【振込み専用口座番号】
ゆうちょ銀行 02280-1-21997
泉松陵高等学校同窓会事務局
【他金融機関からの振込み口座番号】
ゆうちょ銀行 二二九(ニニキュウ)店(229)
当座 0021997
泉松陵高等学校同窓会事務局

宮城県泉松陵高等学校同窓会事務局
TEL 022-373-4125 FAX 022-373-4126
宮城県泉松陵高等学校同窓会HP
http://miyagi-shoryo-dosoukai.jimdo.com/
問い合わせ、メール登録等はこちら
izumi.shoryo.dosokai@gmail.com

- 同窓会役員
顧問 小野 裕介(13回生)
会長 佐々木 貴弘(4回生)
副会長 神尾 信治(5回生)
副会長 高崎 寿之(5回生)
幹事 早坂 健(7回生)
幹事 横山 仁志(12回生)
幹事 山本 修(1回生)
幹事 齊藤 方達(6回生)
幹事 西條 かのる(8回生)
幹事 阿部 幹司(8回生)
幹事 阿部 理史(30回生)
幹事 菊池 菜美弥(30回生)
幹事 永野 晃太郎(32回生)

- 幹事 佐藤 将(33回生)
幹事 佐藤 知花(33回生)
幹事 佐藤 敦(34回生)
幹事 高橋 輝(35回生)
幹事 岸 優奈(35回生)
幹事 高島 美波(35回生)
幹事 三本木 久子(6回生)
幹事 伊藤 治子(7回生)
(同窓会役員を随時募集していただきます。同窓会運営にご協力頂ける方は、事務局まで。)



同窓会事務局より

高総体、その他の大会結果

★卓球(男子)

★県総体  
学校対抗 1回戦 泉松陵0-3 仙台向山

★国体予選等

◆全日本卓球選手権大会ジュニアの部宮城県予選会  
シングルス 1回戦 赤間洸太(2年) 1-3 渋谷(浦谷)

◆県新人

学校対抗 初戦(2回戦) 泉松陵1-3 石巻

★卓球(女子)

◆地区総体予選  
学校対抗 第2次敗者復活戦  
1回戦 泉松陵2-3 多賀城

◆国体予選等

◆全日本卓球選手権大会ジュニアの部宮城県予選会  
シングルス 1回戦 曾根沙也花(2年) 1-3 小関(白石)

◆地区新人

学校対抗 予選敗退  
シングルス・ダブルス

★バドミントン(男子)

◆県総体  
ダブルス 菊地・伊藤  
シングルス 菊地・雄成

◆県新人

ダブルス 佐藤郁・眞壁  
シングルス 佐藤 皓大

★バドミントン(女子)

◆県総体  
ダブルス 細川・相澤  
シングルス 若生

◆県新人

ダブルス 伊藤・高橋  
シングルス 伊藤

学校対抗戦

★バレーボール(女子)  
2回戦 対聖ウルスラ学院英智高0-2

◆国体予選等

◆宮城県高校バレーボール選手権大会(上位16校参加)  
1回戦 対聖ドミニコ学院高0-2 負け

◆県新人

★バスケットボール(男子)  
2回戦 対聖和学園高0-2 負け

◆国体予選等

◆宮城県高等学校バスケットボール選手権大会(1次予選)  
2回戦 対仙台南高86-67 負け

◆地区新人

対仙台台工業高74-50 負け

★弓道(男子)

◆県総体  
個人戦 (大越・岩城・柳橋・堀越・千葉・加納)  
決勝5リーグ進出 0勝4敗 第5位入賞

◆国体予選等

◆仙台市民総体  
個人戦 (柳越・永井・鹿野・佐藤壮・高橋・小野・柳橋)  
決勝5リーグ進出 2勝2敗 第3位入賞

◆県新人

個人戦 (加藤・佐藤梨・齋藤・石澤・佐藤琳・山口・西澤)  
2次予選までに敗退

◆県新人

個人戦 (山口・茶野木・桑幡・柴田・西澤・岩佐・高子)  
2次予選までに敗退

◆県新人

個人戦 及川(3年) 3回戦敗退。  
個人トーナメント戦

◆高屋敷(2年) 3回戦敗退。

◆県新人

団体戦予選リーグ リーグ0勝2敗のため、決勝トーナメント進出ならず  
個人トーナメント戦 鈴木(2年)、佐藤(2年) いずれも第1回戦敗退

★剣道(女子)

◆県総体  
団体戦決勝トーナメント 1回戦 对小牛田農高 0勝2敗3分 敗退

◆国体予選等

◆個人トーナメント戦 山田(3年) 3回戦敗退。

◆県新人

個人戦 人数不足のため棄権  
個人トーナメント戦 六戸(2年) 3回戦敗退

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 (3年齋藤、二階堂、阿部紘、笹原、阿部花)  
団体競技 5フープ 第9位

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 (2年阿部愛、松野、1年宮淵、大森、稲富)  
種目別リボン 第3位 3年阿部紘子

◆県新人

個人戦 フープ3・クラブ4 第6位

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 (2年阿部愛、1年宮淵、大森、稲富)  
ソフトボール 2回戦 対石巻好文館高11-0 負け

◆県新人

個人戦 第53回女子 宮城県高等学校選抜ソフトボール大会  
1回戦 対利府高11-0 負け

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 第32回宮城県ソフトボール総合選手権大会  
高校の部 1回戦 対泉館山高1-6 負け

◆県新人

個人戦 (第2日目) 对小牛田農林高3-13 (4回コールド) ベスト16 負け

3回戦 対一高2-0  
個人戦 佐藤そら・渡邊美優組 4回戦 対東北0-4 ※ベスト32  
国体予選等 佐藤そら・渡邊美優組 4回戦 対東北1-4 ※ベスト32

◆地区新人

個人戦 仙塩地区公立高校大会  
夏季大会 佐藤そら・渡邊美優組 準優勝

◆国体予選等

◆個人トーナメント戦 山田葉月・千葉華恋組 ※ベスト64

◆県新人

個人戦 対佐沼0-2 負け

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 大村萌友・井上梨乃組 2回戦 対聖ウルスラ0-4

◆地区新人

個人戦 対仙台西5-34 負け

◆国体予選等

◆仙台市民総体 個人戦 選手権大会宮城県予選 対古川工業0-1 負け

◆地区新人

個人戦 仙台地区予選 陸上競技 個人総体

女子4x100mリレー 準決勝 50・32  
永吉瑞希(3)・長澤咲希(3)・柳澤夏乃(3)

女子4x400mリレー 準決勝 4..25・04  
萬 怜奈(3)

女子100m 準決勝 13・03 牧野亜佳里(3)

女子200m 準決勝 27・16 牧野亜佳里(3)

女子1000m 準決勝 27・62 萬 怜奈(3)

女子やり投げ 東北大会出場(若手県) 決勝6位 33m16

◆県総体 第100回宮城大会 3回戦 対仙台商業 3対5で負け  
◆県新人 秋季県大会 2回戦 対東北 3対8で負け 県ベスト16

★水泳

◆県総体 女子1000m背泳ぎ 決勝10位

女子200m背泳ぎ 決勝10位

◆県新人 女子1000m背泳ぎ 1位

★美術

◆第71回宮城県高等学校美術展 壁画展示 油彩8点出品

◆全日本吹奏楽指導者協会ソロコンテスト南東北大会予選 高等学校の部 トランペット 佐々木詞羽 銅賞

◆第67回 宮城県高等学校書道道展覧会 金賞 2年 奥角梨緒奈 金賞 1年 佐藤 舞奈

◆第34回児童・生徒・学生茶会 参加 (H30・10・14)

◆松陵祭展示発表 松陵祭模擬店参加

◆松陵祭模擬店参加 2月上旬に第3回単独公演をイズミティにて上演

◆科学 松陵祭で実験演示(2018・7・7)

◆仙台市松森市民センター主催「ジュニアチャレンジわくわく実験2018」(2018・7・29)

★写真 平成30年度宮城県高等学校総合体育大会の写真撮影 宮城県高等学校文化連盟写真専門部主催第25回宮城県高等学校写真展

★英語 展示・模擬店出店 福島県プリティッシュヒルズにおける英語体験合宿

◆第33回「チアリーダーディング」 泉区役所前広場(H30・4・22)

◆泉松陵高等学校新人大会陸上競技結果 9月7日(金)10日(日)とめぼれスタジアム 泉松陵高等学校 泉松陵高等学校 泉松陵高等学校

○鶴が丘児童センターボランティア「小学生チア体験学習」(H30・5・23) チア部のみ